

臨床的意義を有する病理細胞学的所見の検索に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025 年 6 月 3 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

臨床的意義を有する病理細胞学的所見の検索

〔研究目的〕

細胞診断は、悪性細胞の有無、腫瘍の良悪性の診断には役立ちますが、腫瘍の原発巣や組織型の推定、予後の予測に関しては不向きであると言われています。本研究では、治療の早期に採取されることが多い細胞検体を用いてそれらの予測が推定可能かを調べます。

〔研究意義〕

細胞診断で腫瘍の原発巣や組織型の推定、予後の予測が可能になることで、他の検査や治療の開始に至るまでの時間を短縮できると考えます。

〔対象・研究方法〕

2010～2025 年 3 月 31 日までの間に帝京大学医学部附属病院病院病理部に提出された細胞診検体および病理組織検体を用います。そして、それらの癌の細胞学的特徴、臨床病理学的特徴、病理組織学的特徴、免疫組織化学的特徴を調べます。

〔研究機関名〕

帝京大学医療技術学部臨床検査学科 帝京大学医学部附属病院病院病理部

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は他の情報との照合なしに個人を同定できない形に加工し、代わりに新しく符号をつけ、漏洩のない様にパスワードのかかるパソコンで厳重に管理します。資料は、医療技術学部臨床検査学科の鍵付きの棚に保管します。データ及び資料の使用拒否の要望があった際には、データ・資料の破棄を行います。データ・資料は倫理委員会事務局に提出され、帝京大学臨床研究センターにて 10 年保管し、その後破棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：宮田 佳奈（講師）

研究分担者：笹島 ゆう子（教授）

所属：帝京大学医療技術学部臨床検査学科 帝京大学医学部附属病院病院病理部

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）〔内線 44555〕